

本書は昨年二月峯岸本社

起るに違ひなし生意氣と言はんが、兎に角て世界列國の前に於て吾帝國の保護國でも韓國に憲法が無くちやアいの環と云ふ族がある、甚だしいハイカラは議會を持たなければならぬと云ふ、モット甚だしきは亞米利加に居る所の韓人と韓國に居る韓人と相通じて、獨立運動をやるなんといふ生意氣千萬のことをやつて居る者もある、此獨りたか憲法とかいふことは、是は一昧誰が朝鮮人に教へることであるかと云へば、韓國に居るところの歐米人が教ふるものである以上は韓國國の度支部大臣は不必要

高平伊太利駐劄大使は米國駐劄

韓皇の太廟參拜
 韓國皇帝皇后は御年始の爲め明十三日正午
 御同列にて敦化門御出門東大門内なる太廟
 に御參拜あらせらるゝ筈なり

改造説は昨年我東宮殿下御來

我々内閣の首腦を東京に置いては漢城の政界は自然靜謐となり一時愛心病を起さしめむは李總理昨晩臨に到りて多大の恩賜金あり四圍の形勢穩かに至りしかるに又元氣回復し宮中府中殆んど手中の物となり得意の極潮に在るに際して重ねて内閣更迭計畫はなに願はれんとせり

それは東京に在る末廣相が統黨の信任は彼身に收めて天下意の如くなるかの如く吹散し特に一々密使事件は彼の方寸により

たるが自ら其好機到來せなし音

●**度支部官制改革** 度支部の新官制に由れば従来の財務省は全邊に釐金所の移署を設け其所在地に駐在せしめ印刷局を内部に移し調査事務は農商工部に移すこととなり本邦人中荒井次官の外永濱氏は關總長となり鈴木穆氏は主税局長となり賀田氏時代に計畫したる新事業は一切中若しくは廢案となりし

●關稅總長の權限 度支部大臣

三、制服出仕を命ずる事
 本年終費與金を給與し決行後即時報告
 せらる

●裁判所家屋設立の照會
 今回報布せ
 れたる裁判所構設法に依り京城、大邱及

●十日参内者
 昌德宮總計五十人
 婦人十一人重なるは義親王、閔宮相署理
 德安宮總計七十二人内婦人二十三人重なる
 は義親王、達康王府總管等なり

市原盛安氏
 一、總領支店長市原氏は

營造物を速かに建設せられたし

實收し又末農相の私邸も多大の代償を以て
 買収せらるべしと云ふ
 ●市區改正の企劃　韓國政府は懷城市の
 市區新舊雜然として整理すべき市街多きを
 以て近々市區改正の計劃を立て夫々改正委
 員會を組織せしむべしと云ふ
 ●宋秉燾歸韓　韓皇太子に隨從し日本に
 渡航し目下東京滞在在中なる農商工部大臣宋
 秉燾氏は四五日中に歸朝すべしとの説あり
 仁川稅關の新官舎
 は昨年中に出來すべき筈なりしが諸種の故
 障ありし爲め其完成遲延し居たるが茲々昨
 日全部就成したるを以て本日の日曜をトじ
 て移轉する由なるが新官舎に納めらるゝも
 のは官房、統計部、港務醫課、稅務課、監
 視部等なりと

時に尊しよきくわんしゆつせき書記官出席せられたりと二い

市のもの
を以て
の事業に
事として
生計を維
持するに
必要と認
めて、

●仁川税關官舎落成
仁川税關官舎は、昨年中に出来たが、宮なりしが、隙ありし爲め其完成を延滞したるが、今日全日就成したるを以て本日の日全部に移する由なるが、新官舎に納められ、税務課長、税視部等なりと

て移轉する由なるが新

●ヨリ任八百六十餘名　一昨、
報附録を見るに、叙任敕令欄に數百
人名あり之を見れば本邦人にしてて
任官に任命せられたるを發表せし
て、勿れ其數入六百六十三名之を

別すれば内都督部七十五名、財務省
四十五、度支部五十六、農商務省
四十六、關稅局主事四十、燈臺
七、税關主事鑑定官監査官四百十
七、税關主事鑑定官監査官二百二十
局主事技師十六、總務課主事二十

韓國官吏を如何に有りが

(一)生徒の家庭は諸藩の上流で、はるかに作法の禮儀を心得下度然らざるも此學科には多

ともなるべき點あるを以てこれに
拜に御座る女學校御設けに相成候
至て御座候處其の規程書の上
見可申立旨敬教授上に關し注意の
存候様御座り候事

長は四五名士の意見を求めたるに就
高等女學校を設置せんとするに就
として應
答したる問題の
概略を擧げると
大體次の如き
ものなり

清國政府
にして應
答したる問
題の概略を
擧げると大
體次の如き
ものなり

高橋君は左の回答あり 一般教育

(三)家事の學科目中育

ことしな
 よりする
 に同様に
 歸朝中な
 一昨日歸
 は今朝日
 せられたり
 中荒井次官(面會)の爲の上京する
 朝鮮日を新聞發行停止
 する朝日と新聞は十一年(休)日
 より保安規則第九條の二に従ひ終

民を苦しむ暴徒に加入せしむる

京畿道の賊情　三山里方面の暴徒
先偵察として出張したる巡査の報告に依
り一月二日源州巨突致し暴徒四十餘名
を原州に至安河に向つて去り又一月五日
徒六十名隰州郡北面に來り同郡全境面に
はたした形跡ありと一月四日約五十名の暴
徒に對して開會せし韓美龍氣會社電氣實業
反對演説會は午後七時二十分に至り觀衆
鉅の餘地なきまでに入場者ありて今井左
夫先づ開會の辭を述べ左の決演文を朗讀
夫れより
日韓人士の覺悟
市民の奮起を望む
電車賃値上に對する吾人の主張

山口　益三
森　柳一
小井　五郎

電直

のの上
にのせ
めら
るは
暴徒
に依
從名
餘名
五日
前に
關島
と題する諸氏の演説ありて大で入聲ありて、
關島晴嵐氏が「日本の國體を論じ」といふ
電報賃値上に對する吾人の主張

日韓人士の覺悟
市民の奮起を望む
車馬賃値上に對する吾人の主張

山口
山井

五日

日暮論及せんとするに當つて陸奥省定より解散を命ぜられ一時は場内騷擾ぞし其の脱論により無事解散じたり此の時場内約六百名にして場外に在りし者百なるを知らず近本の盛會なりし

決議文

陸奥省氣血社が貸金引上をなした當と認めこれが債務を賜す

治外法權 聞くところによ

が今日まで市内交通機関の

たか遠からず頗る嚴重なる影響を蒙るゝことになつた。たゞである。取締法を以て、韓美電線とて唯我國脅威的に今迄、不完全な車道や軌道乃至發電所を、買上げるゝことが出来なくなる。まじ、貨の値上げなどは勝手に出来、まじ、併しつなつたら、我も敵として居、恰かも自家の既得權を侵害された如、必ずや甲山問題と同等に東京の水頭、煩はして、露國へ、戻さなければならぬ。

て居るしのでなくつて全

人の如きは公然と氏の電車電燈水道
 米人の車だと云ふて居る程である。
 もが人間に大嫌なものでない附は此
 たるもの胸に手を置て大に悔へべし

● 嶺南通安東銀行 第一才三號	● 釜山出帆 元山行	● 弘前九
一月 午後三時出	一月二十九日	一月二十九日